

容器包装プラスチック

週に1回

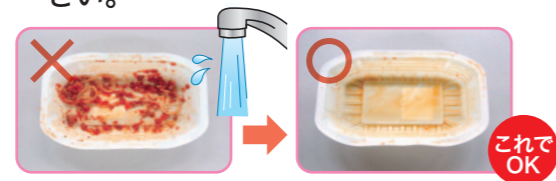
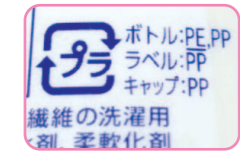
無料

出し方 透明または半透明の袋



出し方のポイント

- ① マークが付いているか確認しましょう。
- ② 固形物が落ちる程度にすすいでください。
- ③ チューブ類は中身を使い切るだけで出せます。



具体例



パック・カップ・トレイ類



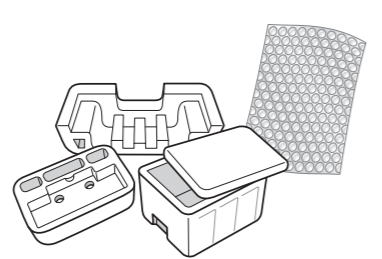
プラスチック製ボトル類



つめかえ容器・チューブ類



ポリ袋・ラップ・ネット類



梱包用発泡スチロールなど



製品プラスチックは対象外です。
「燃やせるごみ」P11へ

注意事項

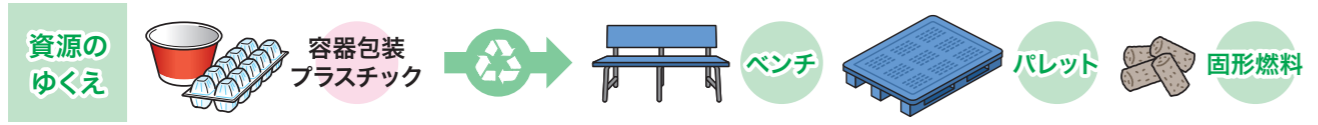
- 容器包装リサイクル法に基づく収集です。食料品や日用品などが入っていたプラスチック製の容器・包装・緩衝材で、中身を取り出したり、使ったりした後に不要となるものが対象です。
- それ自身が商品である製品プラスチックは、「容器包装プラスチック」の日には出せません。「燃やせるごみ」P11になります。

Q 同じプラスチック製の容器なのに、タッパーやジップロックが対象とならないのはなぜですか。

A. 梅干しや味噌などの商品が入っていたプラスチック容器は、容器包装リサイクル法に基づき製造会社や販売会社がリサイクル費用を負担しています。一方、食料品を保存するために購入したタッパーなど、それ自身が商品である容器は「製品プラスチック」と呼ばれ、リサイクルについて法律で定められておらず対象外となります。

Q カップめんの容器などで迷ったときは、どうしたらよいですか。

A. マークが付いていれば、「容器包装プラスチック」で出してください。



びん・缶・ペットボトル

週に1回

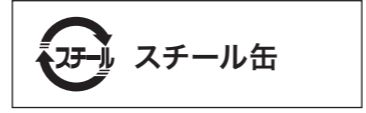
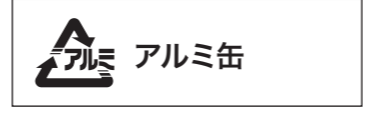
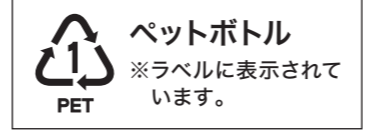
無料

出し方 透明または半透明の袋



出し方のポイント

- ① マークを確認しましょう。
- ② ふた・ラベルを取ります。
- ③ 水で軽くすすいでください。
- ④ 同じ袋にまとめて出してください。



具体例



空きびん (使い捨てびん)



空き缶



ペットボトル

注意事項

- そのまま再度使用できるびん(ビールびん・一升びんなど)は販売店に引き取ってもらうか、集団資源回収や回収拠点へ。なお、回収拠点などに出せない場合は、「びん・缶・ペットボトル」の日に出してください。
- マニキュアのびんや塗料の缶など、中が洗浄できないものは対象外です。
- 油の容器などは完全に洗浄してから出してください。

Q ペットボトルやアルミ缶は、つぶして出してよいですか。

A. 選別工場で、風力や磁力によりペットボトルや缶を自動選別しますので、つぶさずに出してください。また、つぶさずに出すことにより、ペットボトルや缶がびんの緩衝材となり、割れるのを防いでくれます。

Q 「びん・缶・ペットボトル」の「ふた」はいつ出すのですか。

A. プラスチック製のふたは「容器包装プラスチック」、アルミボトルのふたは外して「びん・缶・ペットボトル」、それ以外のふたは「燃やせないごみ」に出してください。

